

むしくい ひっさん⑤（しあげ・まざる）

2ねんせい／どこから はじめるか かんがえる 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

やりかた □の ばしよを みて、どこから はじめるか きめる

ア こたえの □は ひきざん（ひかれる かず－ひく かず）で だす

イ ひかれる かずや ひく かずの □は、こたえ + ひく かず = ひかれる かず の たしざんで さがす

ウ 一の位^{くらい}で ひけない ときは 十の位^{くらい}から 1 かりる。こたえが 1けたの ときは 十の位^{くらい}の こたえは 0

エ こたえ+ひく かずが 10か それより おおきいと かりた。10より ちいさいと かりない

きまり ・□の なかには 0～9の すうじが 1つ はいる ・いちばん うえの くらいに 0は はいらない
・ちいさい マスは メモに つかって よい（かかなくても よい）

どの位^{くらい}から はじめるか かんがえて、□を ぜんぶ うめよう。

できたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。こたえが 1けたなら ひだりの マスは あけて よい。

1 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	9		
-	5	5	
		3	

こたえ

ひく かず

ひかれる

2 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

		1	
-	1		
		5	

こたえ

ひく かず

ひかれる

3 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	7	1	
-		7	
	4		

こたえ

ひく かず

ひかれる

4 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	7	0	
-	4		
		6	

こたえ

ひく かず

ひかれる

5 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	2		
-		3	
		6	

こたえ

ひく かず

ひかれる

6 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

		6	
-	3		
	3	1	

こたえ

ひく かず

ひかれる



むしくい ひっさん⑤ (しあげ・まざる) 【こたえ】

なまえ _____

2ねんせい／どこから はじめるか かんがえる 6もん

ひづけ _____

おうちの方へ

□がすべて うまり、たしかめ (こたえ + ひく かず = ひかれる かず) が 合えば 正解です。□の 数字は 1つずつ 見て ください。

型の 内わけ: こたえが 1けた (2・5) / こたえが 全部 見える (6) / こたえに □がある (1・3・4)。

ひかれる 数の 一の位が 0 の 問題 (4) は、かならず 十の位から 1 かります。

一の位で かりる 問題は 3もん (2・3・4) です。

つまずいたら: □の 場所を 見て、一の位から 先に きめます。かりたか どうかは 一の位で わかります。

どの位から はじめるか かんがえて、□を ぜんぶ うめよう。

できたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。こたえが 1けたなら ひだりの マスは あけて よい。

1 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	9	8	4	3
-	5	5	+	5
	4	3		9
				8

こたえ ひく かず ひかれる

2 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	1			
	2	1		5
-	1	6	+	1
		5		2
				1

こたえ ひく かず ひかれる

3 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	6			
	7	1	4	4
-	2	7	+	2
	4	4		7
				1

こたえ ひく かず ひかれる

4 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	6			
	7	0	2	6
-	4	4	+	4
	2	6		7
				0

こたえ ひく かず ひかれる

5 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	2	9		6
-	2	3	+	2
		6		3
				2

こたえ ひく かず ひかれる

6 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	6	6	3	1
-	3	5	+	3
	3	1		5
				6

こたえ ひく かず ひかれる